

SNS 学校ルール策定計画

1. ねらい

- ・スマートフォンやタブレット端末などの通信機器を所有する児童が多くなり、その利用の仕方について具体的な指導が求められるようになってきたため、具体的な方針を設定するようになる。
- ・SNS やオンラインゲームなどが児童の身近に存在し、その中でいじめやトラブルが発生しているため、情報モラルの向上を目的とした学校のルールの必要性に対応する。

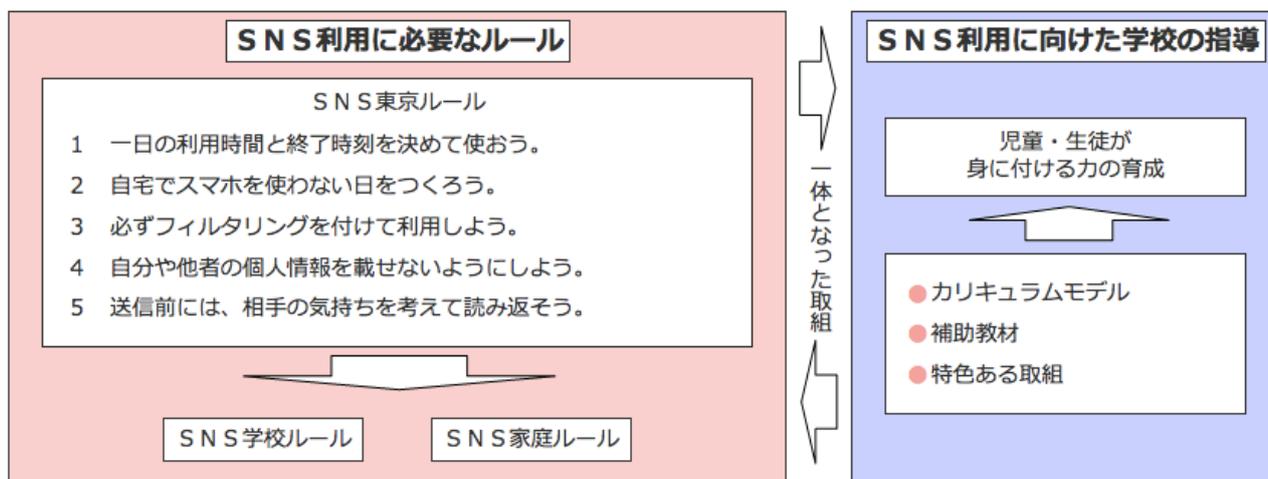
2. SNS 東京ルールについて

(1) 東京都教育委員会より

児童・生徒が、いじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習への悪影響を防ぐため、次のとおり「SNS 東京ルール」を策定する。(平成 31 年 4 月 25 日改訂)

- (1) スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- (2) 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- (3) 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- (4) 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- (5) 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

(2) 取組のイメージ



(3) 具体的な取組

- ① 「SNS 学校ルール」及び「SNS 家庭ルール」を作ることの指導・啓発
- ② 補助教材「SNS 東京ノート」の作成・配布・活用の促進
- ③ 「情報モラル推進校」の指定、成果の共有（スマホミーティング等）
- ④ 教員の指導力向上のための「情報教育研修（情報モラル）」の実施
- ⑤ LINE 株式会社との共同研究
- ⑥ 「親子 GIGA ワーク教室」の実施（都内小学校約 150 校）

3. 小笠原村いじめ防止基本方針（抜粋）

（1）インターネットを通じて行われるいじめ対策の推進

- ・村教委は、都教委から提供されるネットいじめに関する情報等について、速やかに村立学校へ提供するとともに、対応を適切に行えるよう、必要な指導、助言又は援助を行う。

（2）いじめの未然防止

- ・村立学校は、インターネットを通じて行われるいじめを防止し、及び効果的に対処することができるよう、児童等に対する情報モラル教育の充実及び児童等やその保護者に対する啓発活動を行う。

4. 今後の取組

（1）SNS 学校ルール作成

- ・SNS 東京ルールと本校の実態を踏まえた学校ルールの素案を作成する。
- ・児童（4年生以上）にアンケートを実施し、子供たち自身が必要と考えることを抽出するとともに、主体的に守ることができる内容にする。

（2）SNS 家庭ルール作成の啓発

- ・SNS 東京ルール、SNS 学校ルールの周知を行う。
- ・『SNS 家庭ルール作成のお願い』（東京都教育委員会）を配布する。
- ・『「保護者から子どもへ」家庭のルールのサンプル』（安心ネットづくり推進協議会）を配布する。
- ・作成の有無やルールの内容について、年度末に保護者アンケートを実施し、状況把握を行う。

小笠原小学校 SNS 学校ルール

～ SNS 東京ルール ～

1. 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
2. 自宅でスマホを使わない日をつくろう。
3. 必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
4. 自分や他者の個人情報や写真を載せないようにしよう。
5. 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

保護者の皆様へ

平成27年に東京都教育委員会は、都内全公立学校の児童・生徒が、いじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習、健康への悪影響を防ぐため、SNSを利用する際のルール「SNS 東京ルール」を策定しました。これを受けて、本校では、児童への意識調査を基に、「SNS 学校ルール」を策定しました。

学校ルールを参考に、お子さんがSNSを利用しても、いじめに関わったり、依存症（健康被害・学習への支障等）に陥ったりせず、安心して生活を送ることができるよう、家庭でも使い方について話し合い、家庭ルールを作ってください。自分や家族、友達を守るためにも、家族みんなが確認できるところにルールを貼りましょう。また、定期的にルールをチェックし、再確認しましょう。ご協力をお願いいたします。

① ^{かてい}家庭^{つく}ルールを作ろう。



☆おうちの人と守れる約束を決めましょう。

☆使っている日、時間、場所を話し合ひましょう。

☆使っているサイト、やっているゲームなど、内容について話し合ひましょう。

☆守れなかったときのことも決めましょう。

② ^{こま}困ったことがあったら、^{おとな}大人^{そうたん}に相談しよう。

☆チェーンメールや迷惑メールなどの通知は、無視することも大切です。

☆お金がかかることは、必ず親の許可を得ましょう。

☆自分に害になると思ったら、見ない、やらない勇気を持ちましょう。

☆ネット上には、正しい情報と正しくない情報があります。信じて良いものなのか、しっかりと考えて判断しましょう。



③ ^{しょうがくせい}小学生^みが見てはいけないものや、やってはいけない^{まも}ことを守ろう。

☆年齢制限が設けられた動画やゲームがあります。自分の年齢にあったものをやりましょう。

④ **自分や他者の個人情報**を発信しないようにしよう。

☆名前や住所、電話番号、通っている学校などの情報を SNS 上に公表してしまうと、思わぬトラブルに巻き込まれてしまうことがあります。

☆個人情報の1つ、肖像権について

- ・自分の姿をみだりに撮影されない権利。
- ・撮られた写真や画像を勝手に利用されない、公表されない権利。



⑤ SNSで、人が傷つくことや嫌がることを書き込むのはやめよう。

☆顔や名前を明かさないうで、誰が言っているのか分からないようにして悪口を言うのはとても卑劣なことです。

☆SNS上では、多くの人が一見に見られたり、ずっと残ってしまったりして、相手はずっと苦しむことになります。



SNS 家庭ルール

1	
2	
3	
4	
5	

